



# あと一步の向上に向けた取組

## 函館市立光成中学校

生活習慣・学習習慣の形成      基礎的・基本的な知識・技能の習得      望ましい学習態度の育成      学校組織・指導体制の改善

### 1 学力向上の具体的な方策

#### 【校内研修】

- ・授業評価、自己評価の活用      ・言語活動（表現力）の充実の継続研究

#### 【授業改善の工夫】

- ・少人数指導、TT指導、選択教科等の活用と充実      ・個に応じた指導の充実
- ・学力テストの分析と活用      ・特別支援教育支援員の活用と工夫
- ・教科サークル等への指導力の向上

### 2 取組の概要

#### 【校内研修】

- ① 各教科における表現力のおさえと生徒の現状の把握
- ② 研究授業の実施や実践レポートによる交流と研究協議
- ③ 各教科における授業評価への取組み
- ④ 言語環境の整備の継続と言語活動の充実
- ⑤ 集会活動（宿泊研修、修学旅行）の推進による表現力の育成

#### 【授業改善の工夫】

- ① 2年選択英語、3年選択数学、選択英語における少人数指導（習熟度別）による学習
- ② 特別支援教育支援員の3年数学、英語への優先的配置と、1、2年数学、英語への配置
- ③ 特別支援教育支援員と教科担任による個に応じた指導と全体交流
- ④ 学力テストの分析と活用
- ⑤ 教科サークル等への積極的参加による指導力の向上

### 3 成果（○）と課題（●）

- ・各教科における表現力について明確におさえ、意識して指導することができた。
  - ・上記に関する生徒の現状と課題の把握ができ、今後の指導の方向を明確にできた。
  - ・授業改善の工夫により、少人数や個に応じた指導で、生徒の学習意欲を高めたり、学習への取り組みをサポートすることができたので、生徒は意欲を見せ、自ら学習しようとする姿が見られるようになった。
- ・さらなる言語環境の整備と言語活動の充実によって、日常生活で生きる表現力の育成が必要である。
  - ・少人数や個に応じた指導の充実により、基礎的・基本的な知識技能の習得のための具体的方策が必要である。
  - ・上記を力を身につけさせるためにも、家庭生活のあり方や家庭学習の習慣を見直し、改善していくことが必要である。



本時〔保健体育科〕研究授業の観点

研究内容 教科書	1	仲間、この...をつけることができたか。
	2	技能の習得に必要な考えを整理し、考え発表する力をつけることができたか。
	3	運動の特性を理解し、身体表現ができる力をつけることができたか。
共通項目 (黄)	①	明瞭でわかりやすく生徒が理解できる言葉連で話している。
	②	板書構成が整理されている。
	③	生徒が十分に活動したり、話したりする時間を確保している。
	④	生徒のつまずきや理解の状況を予測し、手立てを講じている。
	⑤	課題解決に適した教材、材料、器具類を活用している。

